

# 100-126

## 問題文

ある疾患を有する患者と健常人から得られたゲノムDNAを使用し、疾患原因の候補遺伝子の一塩基多型(SNP)と疾患との関連について検討したところ、下記の結果を得た。この疾患の発症に関して、遺伝子型TTの、その他の遺伝子型に対するオッズ比に最も近い値はどれか。1つ選べ。

遺伝子型	健常人	患者
AA	120 人	104 人
AT	78 人	114 人
TT	2 人	20 人

- 1. 0.52
- 2. 1.3
- 3. 6.8
- 4. 9.1
- 5. 12

---

## 解答

4

## 解説

表より、TT あり→ 20 , 2、TT なし → 218 , 198 です。疾患がある人、ない人 という順番で数字を並べます。オッズ比の求め方は、左上を a ,右上を b ,左下を c ,右下を d とした時、 **ad/bc** です。従って  $20 \times 198 / 2 \times 218 \approx 9.1$  がオッズ比となります。

以上より、正解は 4 です。  
参考)